

# 第15回ツール・ド・おおすみサイクリング大会

# 06 スポーツ

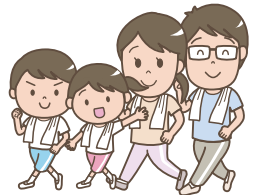


平成 27 年  
(2015 年)

鹿屋市制施行 60 周年を記念して始まった「ツール・ド・おおすみサイクリング大会」が 15 回目を迎え、全国各地から参加した自転車愛好家が大隅路を満喫しました。



平成 8 年に掲げた鹿屋市総合計画の将来都市像は「健康・スポーツ都市かのや」の創造。昭和から平成へと時代が変わり、地域におけるスポーツへの興味や関心が高まりを見せました。鹿屋体育大学の柴田亜衣選手のアテネオリンピックでの金メダル獲得や、鹿屋中央高校野球部の夏の甲子園出場は、市民に大きな夢や感動を与えました。また、様々なスポーツ施設が整備されたほか、かのや健康・スポーツクラブの発足、鹿屋体育大学との連携により、生涯に渡りスポーツを楽しむ市民が増えました。



## 柴田亜衣選手アテネオリンピック金メダル

平成 16 年

アテネオリンピック競泳女子 800m 自由形で金メダルを獲得した柴田亜衣選手の凱旋パレードが市内 3 か所で行われ、柴田選手の帰りを待ちわびた約 3,700 人の市民が大きな横断幕や紙吹雪で歓迎しました。



## 「鹿屋市武道館」完成

平成 10 年

市中央公園内に、柔道・剣道場がそれぞれ 3 面あり、約 200 人を収容する固定観客席が備わった新しい武道館が完成しました。





## 「高隈山ピークハントトレイルin鹿屋」初開催



平成28年

「高隈山ピークハントトレイルin鹿屋」が初開催され、国立大隅青少年自然の家をスタートした参加者は御岳、大笹柄岳など約35kmのアップダウンのコースを力強く駆け抜けました。



## プロ野球選手が自主トレを開始

平成23年

産学官が初連携し、トップアスリートの誘致事業として、福岡ソフトバンクホークスの和田毅選手を含む5球団12選手が、鹿屋運動公園野球場や鹿屋体育大学を利用した自主トレを行いました。

## 「燃ゆる感動かごしま国体」1000日前イベント

平成30年

「燃ゆる感動かごしま国体」1000日前イベントが開催され、カウントダウンボードやイメージソング・ダンスの披露のほか、直前のけいご始めに出席した参加者とマスコットキャラクターの「ぐりぶー」たちが「1000」の人文字をつくり、市民総参加での国体成功を祈りました。



## 「かのやエンジョイスポーツ」初開催



平成30年

鹿屋市と鹿屋体育大学が連携した初めてのイベント「かのやエンジョイスポーツ」が開催され、足つぼ徒歩競争やチャンバラバトルなど10種のユニークな競技で熱戦が繰り広げられました。



## 第33回くしら桜まつりジョギング大会

平成30年

「第33回くしら桜まつりジョギング大会」には過去最高となる約1,000人が参加し、ランナーたちは桜の下を走り抜け、さわやかな汗を流しました。



# 年表で見るスポーツ

- 平成二年 ① 「輝北町民運動場」ナイター施設完成
- 平成三年 ⑨ 「第45回県民体育大会」開催
- ⑩ 「鹿屋市健康スポーツフェア」開催
- 平成四年 ③ 市制施行50周年記念第7回西日本レスリング選手権大会
- ⑨ 第1回鹿屋市ドラゴンボートフェスティバル
- ⑩ 健康スポーツフェア
- 平成五年 ③ 「串良町ゲートボール場」完成
- ⑩ 鹿屋体育大学開講10周年記念式典
- 平成六年 ③ 遠的弓道場が完成
- ④ 「吾平町屋内ゲートボール場」オープン
- ⑨ 「吾平町相撲場」完成
- 平成七年 ④ 「平和公園陸上競技場」完成
- ④ 「第1回くしらん坊レース」開催
- ⑧ カラモジアカヌー大会
- 平成八年 ⑦ 「吾平町弓道場」完成
- ⑨ 生涯スポーツ&レジャーフェスティバルinかごしま'96



平成9年(1997年)  
「海が好き!マリンフェスタ'97イン高須」

高須海水浴場で「海が好き!マリンフェスタ'97イン高須」が開催され、参加者はビーチフラッグやヨットスクール、貝掘りなどのイベントを楽しみました。



平成6年(1994年)  
遠的弓道場完成

市中央公園内に幅12m、奥行き7m、的までの距離60mの遠的弓道場が完成しました。近的弓道場に併設されたのは県内初で、九州でも珍しいことでした。

- ⑨ 「鹿屋市相撲場」完成
- ⑫ サンロード鹿屋駅伝大会
- 平成九年 ⑦ 「海が好き!マリンフェスタ'97イン高須」開催
- ⑩ 「体育の日」スポレクフェスタ
- 平成十年 ④ 「鹿屋市武道館」完成
- ⑦ 第1回小学校カヌー大会
- ⑨ 九州ディスクゴルフ大会
- 平成十一年 ④ 「串良平和アリーナ」完成
- ⑧ 「かのや健康スポーツクラブ」発足
- ⑪ 「湯遊ランドあいら」屋外スポーツ施設完成
- ⑫ 第1回霧島ヶ丘クロスカントリー大会
- 平成十二年 ④ 「平和公園テニス場」完成
- ⑤ 「総合型スポーツクラブ市民フォーラム」開催
- ⑧ 日本・フランス親善柔道大会
- 平成十三年 ② 「平和公園野球場」完成
- ⑤ ツール・ド・おおすみサイクリング大会
- ⑦ 全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会
- ⑨ 鹿屋体育大学開学20周年記念式典
- ⑪ 「名球会串良町大会」開催

- 平成十五年 ① ラモス瑠偉のサッカー教室INくしら
- ⑦ 「野里運動広場」オープン
- 平成十六年 ③ 「ばら」と「海」サンロードウォークインかのや
- ④ 鹿屋体育大学が国立大学法人化
- ⑧ 柴田亜衣選手がアテネオリンピック競泳女子800m自由形で金メダル獲得
- ⑧ 柴田亜衣選手が市内を凱旋パレード
- 平成十七年 ④ 横峯さくら選手が日本女子プロゴルフツアー初勝利
- ⑤ 「吾平町多目的グラウンド」完成
- ⑥ 「市民いこいの森運動広場」完成
- ⑦ 柴田亜衣選手が世界水泳選手権の競泳女子400m自由形で日本新記録樹立
- 平成十八年 ⑥ 柴田亜衣選手「かのやばら大使」任命式・オリンピッククロード歩き初め
- ⑧ 鹿屋中央高校女子バレー部が全国高校総体で優勝
- ⑩ 輝北ダム一周駅伝競走大会
- 平成十九年 ⑦ 「かのやグラウンド・ゴルフ場」オープン

- 8 平成二十年 柴田亜衣選手・高鍋絵美選手・高桑健選手(鹿屋体育大学)が北京オリンピック競泳競技に出場
- 8 津曲勝利選手(鹿屋体育大学)が北京オリンピックピックバレーボール競技に出場
- 10 ねんりんピック鹿児島2008グランドゴルフ交流大会
- 7 平成二十一年 浅井未来選手が国際ワールドゲームズのウエイクボード女子の部で銅メダル獲得
- 9 鹿屋体育大学開学30周年記念式典
- 8 大野石油広島オイラーズバレーボール教室及びスポーツ合宿
- 1 鹿屋中央高校が全国高校野球選手権大会優勝
- 1 平成二十三年 プロ野球の前田大和選手がスポーツ合宿開始
- 12 鹿屋体育大学女子バレー部が全日本バレーボール大学女子選手権大会優勝
- 10 鹿屋体育大学との連携に関する協定を締結
- 8 鹿屋女子高校弓道部が全国高校遠的弓道大会優勝
- 10 平成二十六年 宇津木妙子氏講演会&ソフトボール教室
- 3 バレーボール・チャレンジリーグ男子鹿屋大会
- 3 鹿屋市ランニング教室(エディオン女子陸上競技部)
- 3 鹿屋市ランニング教室(エディオン女子陸上競技部)
- 4 「鹿屋アスリート食堂」オープン
- 4 「鹿屋市体育館」リニューアル
- 5 レノヴァ鹿児島バスケットセミナー
- 7 鹿屋市バドミントンセミナー
- 7 鹿屋中央高校が全国高校野球選手権鹿児島大会で大隅半島初の優勝
- 8 鹿児島リレーマラソン@鹿屋体育大学
- 10 平成二十六年 鹿児島リレーマラソン@鹿屋体育大学
- 8 鹿屋体育大学自転車競技部(男子・女子)が全日本大学対抗選手権自転車競技大会優勝
- 7 バレーボール・サマリーリーグ女子二次リーグ西部大会
- 8 鹿屋体育大学自転車競技部(男子・女子)が全日本大学対抗選手権自転車競技大会優勝
- 6 阪神タイガース大和選手弾丸応援ツアー(甲子園球場)
- 6 鹿児島リレーマラソン@ばら園
- 8 第68回全日本大学対抗選手権自転車競技大会
- 1 韓国完州中学校サッカー部合宿交流団が鹿屋市を訪問
- 8 平成二十四年 韓国完州中学校サッカー部合宿交流団が鹿屋市を訪問
- 1 平成二十五年 鹿児島リレーマラソン@ばら園
- 6 阪神タイガース大和選手弾丸応援ツアー(甲子園球場)
- 7 バレーボール・サマリーリーグ女子二次リーグ西部大会
- 8 鹿屋体育大学自転車競技部(男子・女子)が全日本大学対抗選手権自転車競技大会優勝
- 10 鹿児島リレーマラソン@鹿屋体育大学

Interview

鹿屋体育大学自転車競技部監督

黒川 剛 さん  
くろかわ たけし



平成4年にサイクルスポーツ研究会を立ち上げ、平成7年に1人の選手を登録して自転車競技部を創部しました。

地域社会に寄り添い、寄り添われるような部の活動を基本理念に、国内最先端の科学的トレーニング機器を導入するなど、良い選手が良い環境でトレーニングすることで競技力の底上げに努めてきました。これまで全国優勝335回、全国チャンピオン61人を輩出。日本記録樹立は8人で42回、日本代表を50人以上輩出することができました。指導においては転倒などの事故防止に努めています。また四六時中、選手一人ひとりとコミュニケーションをとり、ベストな心理状態を作っておけることを心掛けています。

平成時代で最も印象に残っていることは、資金や物資をサポートしてもらうため、平成14年に日本の大学スポーツ界で初めてスポンサー制度を導入したことです。また、平成25年のインカレ青森大会で男女総合優勝し、これを機に大学界の競技レベルが一気に向上したことです。

今後は子どもからお年寄りまで自転車に楽しんでもらえるような環境づくりや、自転車をキーワードに大隅への誘客と交流につながる取り組みなど、地域と連携できるような活動を進めていきたいです。



平成18年(2006年)  
鹿屋中央高校女子バレー部  
インターハイ優勝

鹿屋中央高校女子バレー部が、全国高校総体決勝で大阪国際滝井高校を3対1で下し、県勢初となる全国制覇を成し遂げました。



平成14年(2002年)  
第14回南日本クロスカントリー大会

初めて参加申込者が1,000人を超えた「第14回南日本クロスカントリー大会」が輝北うわば公園で開催され、参加者はさわやかな汗を流しました。



8 全国高校野球選手権大会で鹿屋中

央高校が初勝利

9 大隅スポーツ・シンポジウム

9 体幹トレーニングセミナー

### 平成二十七年

1 小学生ドッジボール大会

2 鹿児島県ちびっこソフトボール大会

3 スポーツGOMI拾い大会inかのや

6 スポーツクラブ・強化スクール合同発足式

10 自転車プロチーム「CIEL BLEU KANOYA」発足

11 かのや戦跡ウォーキング大会

12 「平和公園屋内練習場」完成

12 「かのやサイクルフェスティバル」初開催

### 平成二十八年

1 ドリームカップ第7回小学生ドッジボール大会

2 「高隈山ピークハントトレイルin鹿屋」初開催

6 第14回スポーツ吹矢鹿児島県鹿屋大会

6 「かのやスポーツコミッション」設立

6 ボールゲームフェスタIN鹿屋

8 かのやぐる輪サイクリング

8 塚越さくら選手(CIEL BLEU KANOYA)がリオデジャネイロ

オリンピック自転車競技に出場



平成 27 年 (2015 年)

**自転車プロチーム「CIEL BLEU KANOYA」発足**  
オリンピックや世界大会でのメダル獲得のほか、自転車競技のメジャー化や地域活性化などを目的とする県内初の自転車プロチーム「CIEL BLEU KANOYA」が発足しました。



平成 26 年 (2014 年)

### 「鹿屋アスリート食堂」オープン

鹿屋・大隅産の良質な食材を使いバランスのとれたメニューを提供することで、主にアスリートである鹿屋体育大生を食事の面からサポートする「鹿屋アスリート食堂」がオープンしました。

11 バレーボール・プレミアリーグ男子鹿屋大会

11 吉田沙保里選手夢教室

### 平成二十九年

3 旧国鉄大隅線を走るサイクリング大会

4 霧島ヶ丘公園サイクリングコースオープン

7 バレーボール・サマーリーグ女子西部大会

8 燃ゆる感動かごしま国体鹿屋市実行委員会設立総会・第1回総会

11 燃ゆる感動かごしま国体1000日前イベント

12 スロベニア共和国柔道チームが鹿屋市で合宿

12 スロベニア共和国を相手国とする東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウンに登録

12 リオデジャネイロオリンピック柔道70kg級金メダリストの田知本遙さんによる柔道教室開催

12 「燃ゆる感動かごしま国体」1000日前イベント

平成三十年

1 「燃ゆる感動かごしま国体」1000日前イベント

1 「燃ゆる感動かごしま国体」1000日前イベント

1 「燃ゆる感動かごしま国体」1000日前イベント

### Interview

鹿屋中央高校野球部 監督

**山本 信也** さん  
やまもと しんや



コーチとして選手の指導にあたっていた頃、野球だけを教えても選手は成長できないのではないかと感じ、教員免許を取得するため、当時30歳だった平成15年に鹿屋体育大学に入学しました。教師として鹿屋中央高校に戻ってきた後は、授業や清掃、学校行事など普段の生活も見ることができるようになり、指導の幅が大きく広がりました。

そして、監督に就任して5年目の平成26年に、大隅半島初となる夏の甲子園初出場・初勝利を成し遂げることができました。

実際に甲子園球場に足を踏み入るとその広さに圧倒され、試合が始まり大観衆に囲まれたときは計り知れない感動がありました。1回戦を勝利して応援席へ挨拶に向かった時に目の当たりにした、チームカラーの青に染まった1塁側スタンドの光景は今でも忘れられません。

地元の皆様から、現地での応援や横断幕への寄せ書き、食料品の提供など多大なるご支援をいただき、チームが躍進する大きな原動力となりました。

甲子園は野球だけでなく人間的にも成長できる場所です。高校3年間の中で出場できるチャンスは5回。選手にはそのうち1回でもいいので素晴らしい経験をさせてあげられるように、今後も指導に励んでまいります。

- ③ タイ王国バレーボール協会が市内施設等を視察
- ③ かごしま国体開催記念「おおすみファンライド」
- ④ 地域密着スポーツブランド「Blue Winds」創設
- ④ タイ王国を相手国とする東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウンに登録
- ④ 「南日本レガッタ」輝北ダムで初開催
- ⑤ タイ王国バレーボール協会と「東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致に関する覚書」を締結
- ⑤ 「かのやエンジョイスポーツ」初開催
- ⑦ 平成30年度国民体育大会第38回九州ブロック大会ボート競技
- ⑦ タイ王国女子バレーボールナショナルチームが事前キャンプ
- ⑦ 「マウンテンバイクパーク」オープン
- ⑧ 「平和公園野球場」リニューアル
- ⑧ 平成30年度国民体育大会第38回九州ブロック大会バレーボール成年女子
- ⑨ 「輝北サンセットトレイル」初開催
- ⑩ カレッジスポーツデー
- ⑩ かごしま国体・かごしま大会「鹿屋市PR隊」発足
- ① 平成三十一年  
鹿屋体育大学で「タイダイの中までイッテSweets」開催



平成26年  
(2014年)

### 「鹿屋市体育館」 リニューアル

内外壁の交換と塗装、天井板落下防止補強、床の張り替え、照明設備のLED化、2階観客席の交換などの整備が行われた「鹿屋市体育館」がリニューアルオープンしました。



平成30年  
(2018年)

### 第120回 宮下相撲大会

吾平相撲場で120回目の節目となる「美里あいら宮下相撲大会」が開催され、子どもたちが繰り広げる大人顔負けの熱い戦いに、観客から大きな声援が送られました。



平成30年  
(2018年)

### 地域密着スポーツブランド 「Blue Winds」創設

スポーツ振興で地域を活性化する取り組みの一環として、市と鹿屋体育大学の地域密着スポーツブランド「Blue Winds」が創設されました。

